

“キャリアアップ”と“つながる”ための情報です
 気になる学会・研究会、セミナーなどに出かけよう！

Information

参加者・演題募集中

医療
**第23回日本実存療法学会
 および第5回国際
 全人医療学会**
 7月22日／東京

参加者募集

日時：7月22日（土）10時～17時30分

会場：東邦大学医療センター大橋病院臨床講堂（東京都目黒区）

テーマ：post-iPS 医療時代の医学・医療

プログラム：教育講演1「post-iPS 医療時代の市民心理と倫理 カール・ベッカー（京都大学大学院人間・環境学研究科教授）／2「先端医学時代の医療の課題」小出重幸（日本科学技術ジャーナリスト会議会長）／特別講演1「post-iPS 医療時代における心理臨床家の役割」杉溪一言（日本女子大学名誉教授）／2「post-iPS 医療時代の実存分析の重要性」ハラルド・モリイ（ウィーン大学医学部精神医学、心理臨床家）／3「人間の心と癌細胞」中西真彦（国家ビジョン研究会代表理事）／シンポジウム「post-iPS 医療時代をどう生きるか」橋本裕子（線維筋痛症友の会代表）・志和悟子（千代田国際クリニック心理職）・飯嶋正広（高円寺南診療所所長）／ランチョンセミナー「睡眠障害の新しい治療法」ハラルド・モリイ／市民公開講座「post-iPS 医療時代を市民はどう生

きるか」永田勝太郎（国際全人医療研究所代表理事）／千代田国際クリニック院長

参加費：会員1万円、非会員1万2000円、学生5000円

国際全人医療研究所内大会事務局
 〒101-0052
 東京都千代田区神田小川町1-7-901
 ☎03-5577-6841
 FAX03-5577-6842
 ✉s.shiwa@nifty.com
 https://www.commed.jp/

在宅看護
**クリエティブ
 在宅看護研修**
 7月9日／東京

参加者募集

日時：ベシック／エキスパート（2日間）7月22日（土）10時～17時、23日（日）10時～16時

ユザー会：9月24日（日）14時～17時

会場：東京大学工学部5号館750号室（東京都文京区）

プログラム：

（1日目）在宅看護の質について／在宅看護におけるPDCAサイクル／在宅看護を取り巻く現状と求められる姿／在宅看護の見える化

（2日目）PCAPS（患者状態適応型バスキング）概説／PCAPSで見せる在宅看護事例／使ってみようPCAPS実際にインス

ツールして模擬実装を体験する／試験運用説明

※2日目にWindows7以上のノートパソコンが必要

定員：15～25人

費用：ベシック／エキスパート（2日間）4万円（修了証発行）／ユザー会：月額2万円（利用者に応じたシステム利用料）

申込方法：申込用紙をメールで送信またはFAX送信

ヘルスケアイノベーション研究開発センター

☎03-5841-7299

FAX03-5841-7276

✉sano@qm.tu-tokyo.ac.jp

医療機器
**平成29年度 医療機器
 安全基礎講習会（第39回
 ME技術講習会）**
 7月22日～8月19日／各地

参加者募集

地域・日時・会場・定員・締切日

沖縄：7月22日（土）P's SQ

UARE：100人・7月10日（月）

札幌：7月30日（日）北海道経済

センター：150人・7月18日（火）

福岡：7月30日（日）福岡商工会

議所：270人・7月18日（火）

名古屋：8月6日（日）imyホー

ル：180人・7月24日（月）

東京C：8月19日（土）ラーニン

グスクエア新橋：220人・8月

7日（月）

講習会の概要
 「医療安全施策の動向」厚生労働

省医政局経済課医療機器政策室担当
 者／トラブル事例と対策「人工呼吸器と呼吸モニタ」「心電図モニタアラーム」「電気関連」「医療ガス」／リスクマネジメントの実

際／医療機器安全管理の実際
 受講料：一般1万円、学生8000円（消費税、テキスト代含む）

申込方法：左記ウェブサイトの申込フォームから。あるいは同ページにある申込書をダウンロードし、必要事項を記入して郵送

※詳細はウェブサイトを参照
 https://www.jaame.or.jp/koushuh/ryo/ir_me.html

医療機器センター医療研修部

〒113-0033

東京都文京区本郷3-42-6

NKDビル7F

☎03-3813-8157

（平日10時～12時、13時～17時）

FAX03-3813-8733

精神看護
**2017年度CNS協議
 会精神看護分野
 系統的卒後トレーニング
 プログラム**
 7月29～30日／兵庫

参加者募集

日時：7月29日（土）～30日（日）

※29日は9時30分～16時30分、30日は9時～16時

会場：神戸市生涯学習支援センター（神戸市中央区）

テーマ：統合失調症と発達障害を

有する患者の地域生活におけるセルフケア促進のための面接技法、介入技法——ニーズ・欲求の把握とセルフケアの意図的過程への展開

プログラム：「統合失調症患者の自我による安全空間生成」「グループ内力動の理解と自己」「統合失調症・発達障害患者の自我と自己」「無意識・前意識の照度・欲求の把握とセルフケアの意図的過程への展開」「事例によるPAS力動的面接法、DEER技法の展開」「自分の事例を用いた力動的看護面接と介入技法」「ロールプレイ」

講師：小谷英文（PAS心理教育研究所理事長 国際基督教大学名誉教授）
※各自、検討した事例の概要、検討場面・介入技法について、A4・1枚にまとめて持ってくる
参加費：会員9000円、非会員1万円

宇佐美しおり
（なるべくメールで）
096-373-5470
susami@kumamoto-u.ac.jp

看護教育研究会

8月5日 10月21日／東京

参加者募集

2017年夏季学習会

テーマ：学びを支える新たな看護教員像——「教員力」「教育力」をアップする

日時：8月5日（土）10時～16時（受

付開始9時30分）

会場：東京通信病院管理棟5階小講堂（東京都千代田区）

講師：佐藤みつ子（国際医療福祉大学大学院教授）

参加費：非会員3000円（当日受付で支払い）、※会員は無料

申込締切：8月5日（土）※当日参加も可

申込方法：下記学会ホームページの「学習会参加申し込み」ページに記入し、庶務幹事 藤森（fujimori@mti.biglobe.ne.jp）までメールにて送付

第11回看護教育研究会学術集会

テーマ：変革の時代における看護教育——今、改めて学生の主体的学習を支援する

日時：10月21日（土）9時30分～16時30分（受付開始9時）

会場：日本大学文理学部図書館3階オーバルホール（東京都世田谷区）

内容：会長講演「今、改めて学生の主体的学習を支援する」藤森京子（杏林大学医学部付属看護専門学校）／特別講演「『主体的・対話的で深い学び』の実践」船津三樹男（日本大学櫻丘高等学校常勤嘱託、前埼玉県新座市立新座中学校校長）

参加費：事前申込5000円、当日参加5000円、学生（大学院生含む）10000円（学生証提示）

事前申込締切：9月30日（土）

「一般演題募集要項」

1）発表者の資格・発表者・共同発表者は申し込み時点ですべて本学会会員。未入会・未納入者は発表年度の入会手続きと振り込みを。演題は発表当日の時点で未発表のもの

2）演題参加登録要項：演題申込書、抄録原稿フォームを左記学会ウェブサイトにダウンロードし、必要事項を記入のうえ、メールにて送付

3）演題申込および抄録提出期限：8月4日（金）必着

4）演題申込先：庶務幹事（藤森）fujimori@mti.biglobe.ne.jp

抄録送付先：nihonkango-office@unih.org

【以下共通】

筑波大学大学院人間総合科学研究科看護科学専攻森千鶴研究室 千305-8575

茨城県つくば市天王台1-1-1 029-853-8062

看護教育研究会事務局

http://www.nihonkango.jp/

現象学

臨床実践の現象学会

第3回大会

8月6日／東京

日時：8月6日（日）9時～17時30分

会場：東京大学本郷キャンパス（東京都文京区）

テーマ：現象学だからできること

プログラム：大RTD（ラウンド

テーブルディスカッション）「身体経験の成り立ち」松本俊彦（国立精神・神経医療研究センター）・伊藤亜紗（東京工業大学准教授・西村ユミ（首都大学東京教授）／一般演題

参加費：2000円

事前登録締切：7月20日（木）

※詳細は大会ウェブサイト参照

http://clinical-phenomenology.com/meeting/

事務局

clinical-phenomenology@gmail.com

介護技術評価

介護プロフェッショナル

キャリア段位制度

平成29年度評価者

（アセッサ）講習

8月上旬～10月3日／東京・愛知・広島

10月上旬～11月28日／各地

第1期受講期間：8月上旬～10月3日（集合講習：10月3日（火）、会場予定：東京、愛知、広島）

第2期受講期間：10月上旬～11月28日（集合講習：11月28日（火）、会場予定：北海道、宮城、群馬、東京、富山、愛知、大阪、岡山、広島、愛媛、福岡、沖縄）

テーマ：介護事業所・施設内で介護技術の評価・OJTを行なう評価者（アセッサ）を養成

内容：テキスト学習／eラーニング受講／トライアル内部評価（6

週間）／集合講習（1日）

※受講にはパソコンとインターネット接続環境が必要

※修了要件：上記すべての履修および集合講習時の確認テスト合格

受講料：1万9980円（税込）＋130円（取扱手数料）

申込：介護キャリア段位制度ウェブサイトに受付フォームより

http://careprofessional.org

第1期申込締切：7月20日（木）

第2期申込受付：8月16日（水）

シルバースービス振興会キャリア段位事業部

03-5402-4882

03-5402-4884

careprofessional@espa.or.jp

車いすシーティング

第46回車いすSIG

講習会 in 神戸

8月26・27日（日）／兵庫

日時：8月26日（土）～27日（日）

会場：一般社団法人日本福祉用具評価センター（神戸市）

内容：Aコース：車椅子適合ノウハウの実践——日々の暮らしを意識したシーティング

Bコース：車椅子スポーツとレジャーから学ぶ車椅子の適合と楽しみ方

定員：各コース20人

参加費：1万2000円～2万円

※詳細はウェブサイト参照

【開】車いすS-I-G講習会事務局
〒2335-0033
横浜市磯子区杉田2-7-20
☎045-3352-8165
FAX 045-3352-8166

ストーマ・リハビリテーション

第49回東京ストーマ・リハビリテーション研究会

9月9日/東京

参加者募集

日時：9月9日(土)
会場：青梅市役所(東京都青梅市)
テーマ：みんなで支える排泄障がい
内容：教育講演「排便障害の判断と治療」直腸癌術後の排便障害をテーマに「味村俊樹(医療法人三慶会指扇病院排便機能センター長)／下部尿路症状の排尿ケア」西村かおる(日本コンチネンス協会会長)／パネルディスカッション「みんなで支えるオストメイト」急性期病院看護師・訪問看護師・ケアマネジャー／市民公開講座「排泄の悩み解消講座」西村かおる／企業展示等
参加費：3000円
申込方法：当日受付のみ
【開】青梅市立総合病院 ケア・サポートセンター
〒198-0042
青梅市東青梅4-16-5
☎0428-222-3191
(内線5026)
<http://tsr49th.mghp.ome>

tokyo.jp/

看護研究

千葉看護学会 第23回学術集会

9月9日/千葉

参加者募集

日時：9月9日(土) 9時～16時30分
会場：千葉大学大学院看護学研究科(千葉大学亥鼻キャンパス)
テーマ：看護がつなぐケアのかたち
プログラム：会長講演「看護がつなぐケアのかたち」石橋みゆき(千葉大学大学院看護学研究科准教授)／基調講演「つなぐ」を再考する——ソーシャルワークの実践から「熊谷忠和(川崎医療福祉大学医療福祉学部教授)／ランチョン対話型講演会「次世代につながる看護」野口美和子(千葉看護学会名誉会員)／パネルディスカッション「つなぐケア」多様な『かたち』からの探究」吉江悟(「ビュートゾルフ」柏看護師／保健師)・岩崎寛(千葉大学大学院園芸学研究科准教授)・大武美保子(千葉大学大学院工学研究科准教授)
参加費：学生会員5000円(当日参加6000円)、非学生会員6000円(当日参加7000円)、学生(大学院生除く)1000円
申込方法：振替用紙または郵便局備え付けの払込取扱票を利用のうえ、口座振り込み。

※詳細はウェブサイト参照
<http://www.cans-net.jp/society/23/entry.html>

事前申込期限：8月1日(火)

【開】学術集会事務局
〒260-8672
千葉市中央区亥鼻1-8-1
☎043-2269-2427
✉cans-23@unin.ac.jp

当事者研究

北海道医療大学 看護福祉学部学会 第14回学術大会

9月16日/北海道

参加者募集

日時：9月16日(土) 10時～16時30分
会場：北海道医療大学札幌サテライトキャンパス・ACU(札幌市中央区)
テーマ：保健医療福祉における専門性と当事者性の再考
プログラム：特別講演「当事者研究による知識と技術のcooperation」熊谷晋一郎(東京大学先端科学技術研究センター「当事者研究分野」准教授)・向谷地生良(北海道医療大学看護福祉学部臨床福祉学科教授)／シンポジウム「保健医療福祉における専門性と当事者性を考える」土島智幸(医療法人稻生会理事長・医師)・寺本圭佑(足寄町役場兼足寄町国保病院「ソーシャルワーカー」)・近田真美子(福井医療大学講師・看護師)・伊藤たてお(NPO法人難病

支援ネット北海道代表)・熊谷晋一郎／研究発表

参加費：事前申込(学生会員2000円、非学生会員2500円)(当日申込一律3000円)(特別講演のみ：無料)。情報交換会3500円

※詳細はウェブサイト参照
<http://www.hokui-nyo-u.ac.jp/~nsgakai/>

事前申込期限：8月31日(木)

【開】第14回学術大会実行委員会
✉nsgakuiyutu@ml.hoku-nyo-u.ac.jp/~nsgakai/

フィジカルアセスメント

医療従事者のためのフィジカルアセスメント スキルアップ講座

9月23日/東京

参加者募集

日時：9月23日(土) 9時30分～16時30分
会場：明治薬科大学剛堂会館ビル(東京都千代田区)
プログラム：「バイタルサインでこまでわかる(血圧、脈拍(心拍数)、呼吸、体温、SpO₂、意識レベルの評価と実践的解釈)」徳田安春(群星沖縄臨床研修センター長、JCHO本部顧問、総合診療医学教育研究所代表取締役)／「腹部のフィジカルアセスメント(病歴、バイタルサイン、腹部の診察による急性腹症へのアプローチ)」和足孝之(島根大学附属病院卒後臨床研修センター臨床教育専任医師)

参加費：会員8000円、非会員1万2000円

対象：医師、看護師、訪問看護師、看護教員、理学療法士などの医療従事者

定員：60人

申込方法：電話で定員に達していないかを確認のうえ、FAXまたは左記ウェブサイトの申込フォームより登録し、郵便局の払込取扱票で振り込む

※詳細はウェブサイト参照
ライフプランニング・センター
〒102-0082
東京都千代田区一番町29-2
一番町進興ビル1階
☎03-32665-1907
FAX 03-32665-1909
http://www.jpcc.or.jp/seminar/send_form201607-09.html

訪問看護認定看護師

愛知県看護協会訪問看護認定看護師教育課程

2018年5月～翌3月/愛知

受講生募集

出願期間：10月10日(火)～10月27日(金)
試験日：11月12日(日) 9時30分～16時
教育期間：2018年5月～2019年3月
講義：金・土(5～11月)
演習：木・金・土(12～1月中旬、1月は金・土)
実習：月～金(1～2月中旬)
定員：20人

※仕事を継続しながら受講可能
出願方法：ウェブサイトで参照

<http://www.aichi-kangokyokai.or.jp/publics/index/187/>
&anchor_link=page187#page187

問 愛知県看護協会

〒466-0054

名古屋市中区上町26-18

☎052-871-0761

FAX 052-871-0757

✉aikan-hounmon@abeia.ocn.ne.jp

エンカウンターグループ

緩和ケアに関心のある人のためのエンカウンターグループ

11月18日～11月21日／山梨

参加者募集

日時：11月18日(土) 15時～11月21日(火) 12時(3泊4日)

会場：グループ・イン・ほりのや(山梨県南都留郡)

スタッフ：広瀬寛子(戸田中央総合病院)、早川千恵子(CESC)

定員：10人まで

参加費：研修費2万8000円＋宿泊費・食費(3食付き) 2万8000円

申込方法：①氏名、②性別、③年齢、④現在の職業または所属、⑤連絡先住所、⑥電話(FAX)、⑦メールアドレス、⑧参加申込理由あるいは参加に際しての希望事項を記入した参加申込書を下記の住所へ郵送、あるいはメールで送

付

申込締切：10月18日(水)

※申込金1万円の送金方法は参加申込書を受け取り後に連絡

問 戸田中央総合病院カウンセリング室広瀬寛子

〒335-0023

埼玉県戸田市本町1-19-3

☎048-442-1111

(内線2360)

✉kanwa_care@yahoo.co.jp

※件名を「エンカウンターグループ 問い合わせ」に

訪問看護全般

日本訪問看護財団 研修

8月・9月／東京

参加者募集

■精神障がい者の在宅看護セミナー

日時：8月25日(金)～27日(日)

会場：ベルサール新宿グランドコンファレンスセンター5階 ルー ムE＋F(東京都新宿区)

内容：精神保健福祉の現状と動向／精神科訪問看護の動向と制度活用／精神障がい者を介護する家族支援について／精神障がい者および家族を地域で支えるための社会資源と制度の活用／精神疾患と治療について／精神科訪問看護の基礎／日常生活の援助のポイント／精神障がい者および介護者家族への医療継続支援について／精神障がい者および介護者家族への対人関係の援助／精神科訪問看護の実

際
講師：望月聡一郎(国際医療福祉大学成田看護学部教授)・寺田悦子(円グループ代表取締役)・遠藤真史(那須フロンティア作業療法士、相談支援専門員、近藤直司(大正大学心理社会学部臨床心理学教授)・菅間真美(聖路加国際大学大学院精神看護学教授)・富川順子(大阪府立大学大学院看護学研究科准教授、精神看護専門看護師) 対象：保健師、看護師、准看護師、作業療法士
受講料：会員2万円／非会員4万円

円

■訪問看護基礎講座を思いきって一歩(2日間研修)

日時：9月23日(土)～24日(日)

会場：東京工科大学 蒲田キャンパス 3号館3階30315教室 (東京都大田区)

1日目

内容：訪問看護をめぐる動向／訪問看護と病院内看護の違い／訪問看護の基本姿勢と役割／訪問看護制度のあらましなど

2日目
内容：訪問看護の展開過程(演習含む)／訪問看護に必要な知識／対人援助技術／地域における訪問看護師の役割と多職種協働

講師：安藤真知子(財団事務局次長)、ほか講師交渉中

対象：新人訪問看護師、訪問看護に携わりたい看護職員、在宅看護論を担当する看護教員など

受講料：会員1万5000円、非会員3万円

【以下共通】
問 日本訪問看護財団
〒150-0001
東京都渋谷区神宮前5-8-2
日本看護協会ビル5階
☎03-5778-7005
(研修担当)
FAX 03-5778-7009
<http://www.jvnf.or.jp/>